ジャマイカ　楽園の真実（2001）

LIFE AND DEBT

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 86分
初公開日 2005/07/16
公開情報 アップリンク

【解説】

カリブの楽園として世界中から観光客が訪れる国、ジャマイカの真実の姿を赤裸々に映し出したドキュメンタリー。イギリスからの独立後、経済支援の名の下にＩＭＦ（国際通貨基金）と世界銀行から多額の融資を受けたジャマイカが陥った新たな苦境を、グローバリズムの進む世界経済の中で第三世界が抱える共通の問題として捉えていく。

美しい海と陽気な国民性、そしてレゲエ音楽発祥の地としても世界中の多くの人々が“楽園”をイメージするカリブ海に浮かぶ国、ジャマイカ。しかし、1962年にイギリスの植民地支配から独立したこの国は、現在、ＩＭＦ（国際通貨基金）と世界銀行に対して多額の負債を抱え、経済的には自立とは呼べない、先進国の属国状態に陥っていた。本作は、こうしたジャマイカの影の部分を照らし出し、それを生み出す世界経済の仕組みを暴き出していく。ナレーションにはジャメイカ・キンケイドが故郷であるカリブ海の小島アンティーガについて語った『小さな場所』からの文章が用いられている。

【クレジット】

監督	ステファニー・ブラック	Stephanie Black	
製作	ステファニー・ブラック	Stephanie Black	
原作	ジャメイカ・キンケイド	Jamaica Kincaid	『小さな場所』（平凡社刊）
脚本	ジャメイカ・キンケイド	Jamaica Kincaid	
ナレーション	ジャメイカ・キンケイド	Jamaica Kincaid	
	ベリンダ・ベッカー	Belinda Becker	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.